

ベートーヴェンの

宇宙観

田幸 正邦



飛翔するヨゼフ・エネ
を燃焼に導くかけて愛
を三連打で告白する。
しかり彼女は「トート
ベン」を無視して宇宙を
飛び回るのであった。

目の光がささくを輝
いたの、雲は隠れたの
も告白するのである
する情景を描いて、
昔愴が限界に達し
る。彼はすでに二十
四歳で自然の営みを描
き打つ。そのかい
もなく、絶望の底に落
ちる直前に強大な重力

「ベートーベン」が宇
宙(ゾクホル)を
宙の彼方にある恋人に
形成して彼女をその渦
に巻き込み獲得するの
であった。
「ベートーベン」は恋
の第一樂章である。彼
の第一樂章である。彼
の第一樂章である。彼

ベートーベン

た時であった。
「ベートーベン」は、ま
た旺盛な観劇家であ
った彼はシエクス
ピアのほとんどの作品
を読破し、カトの自
然辯手書に加え、シェ
ルカの「自然界にお
ける神の御わざにつ
いての觀察」を日記に書
き等して何度も反復し
て読んでいた。この書
は當時、科学知識への
絶好の手引書で、自然
の営みを理解したり、
発見する姿勢を育む
最良の書であった。
「トート」に出て「
七十五年十月、二十
一歳、宇宙の情景を
最初に描いたのが、ピ
アノの第一樂章(一
八四四年)である。そ
の三樂章で、少年時代
の検査を描いている。
それが生き物に見
え、そこに地球と同じ
生物が生きている。
と種傳をだぐましく
する。であった。
第四樂章では、流れ
星を描いている。宇
宙(自然)の神秘に遭
遇した驚きと感動を率
直に凝縮した樂章であ
る。である。
「ベートーベン」は、
そして、自身が戦士
のようにならなれ、
宇宙を飛翔する姿を描
いた。これは、ヨ
ゼフ・エネの永遠の愛
を込めて描いている。
「地球大文字部教授
の三樂章で、宇宙を
深く思い出し、

夜空や流星描くソナタ

科学者としての側面も

私は、この作品はア
ンシュタインの一般
相対性理論(一九一六
年)に匹敵し、人間の
が病死したとしよう
て、これまで精神界に
昇華(十七番「トマス
一年五月四日付本紙で
紹介)。
「トナタ第三樂章」
と種傳をだぐましく
する。であった。
第四樂章では、流れ
星を描いている。宇
宙(自然)の神秘に遭
遇した驚きと感動を率
直に凝縮した樂章であ
る。である。
「ベートーベン」は、
そして、自身が戦士
のようにならなれ、
宇宙を飛翔する姿を描
いた。これは、ヨ
ゼフ・エネの永遠の愛
を込めて描いている。
「地球大文字部教授
の三樂章で、宇宙を
深く思い出し、

飛翔するヨゼフ・エネ
を燃焼に導くかけて愛
を三連打で告白する。
しかり彼女は「トート
ベン」を無視して宇宙を
飛び回るのであった。
目の光がささくを輝
いたの、雲は隠れたの
も告白するのである
する情景を描いて、
昔愴が限界に達し
る。彼はすでに二十
四歳で自然の営みを描
き打つ。そのかい
もなく、絶望の底に落
ちる直前に強大な重力